

2016年8月10日

トヨタホーム株式会社

テレビCM続編が8月11日からオンエア

前作「旅立ち」編の続き、吉田羊さんと松岡茉優さんが今回も好演

トヨタホーム株式会社（名古屋市東区泉1丁目23番22号、取締役社長 山科忠）は、テレビCM「旅立ち」編に続く「帰省」編を8月11日（木）から放映します。

「帰省」編は大学進学を機に家を出た娘が、帰省し家族に温かく受け入れられる様子を映し出しています。また別ストーリーの「迷った日」編は気落ちする母が、家族に笑顔で迎えられ、元気を取り戻す姿を描いています。

前回に引き続き吉田羊さんが母親役を、松岡茉優さんが娘役を演じ、全編を通して流れるEXILE ATSUSHIさんの「糸」が家族の絆を際立たせます。安心して長く住むことができるトヨタホームを背景に、家族の絆の大切さを伝えるストーリーにご注目下さい。

「帰省」編



<母親役の吉田羊さんに励まされる娘役の松岡さん（右）>

「迷った日」編



<家族を見てホッとする母親を演じる吉田さん（中央）>

《CMストーリー》

「帰省」編(30秒)

嫌なことがあったのか、家に帰るなり泣いてしまう娘に気づき、心情を察して、少し遅れて出迎える母親（吉田羊さん）。夕食には娘の好きな料理が並び、父娘の関係ならではの、素直になれないやりとりがありながらも、家族で囲む食卓は笑顔で包まれます。元気を取り戻し、母親からエールをもらった娘は晴々とした表情で家を後にします。

「迷った日」編(15秒)

夜遅く、少し落ち込み気味の表情で帰宅した母親に、夫・息子・娘が「おかえりなさい」と声をかけます。些細なことだけど、ホッとできる瞬間に思わず表情がゆるみ「ただいま」と返す母親。辛いときこそ家族と我が家が支えになり、笑顔にしてくれる存在であることを表現しています。



トヨタホームは「建てるときの安心」「建てたあとも安心」「支える安心」の三つの安心をお届けし、60年長期保証*制度などで生涯サポートします。

※ トヨタホーム販売店による点検と適切なメンテナンスが必要です。

以上